



新型コロナウイルスワクチン接種について

高齢者接種の状況と今後の予約見通し及び64歳以下の市民の皆様への個別通知（接種券）の送付について、次のとおりご案内します。

1 高齢者接種の予約状況

予約状況は、約 123.1 万回となっています。内訳は、集団接種約 45.9 万回、大規模接種 18.5 万回、個別接種約 58.7 万回（ワクチン配送量による推計）です。

今後は、医療機関による個別接種が本格的に始まります。これにより7月末までに希望するすべての高齢者の方に接種していただける見通しとなっています。

(1) 集団接種

集団接種は、6月8日現在、約 43.7 万回分の予約を受け付けています。

次回6月14日に約 2.2 万回分（1.1 万人分）の予約を受け付けます。

※6月15日以降は、キャンセルにより空きが出た予約枠について、接種日前日まで受け付けます（注：会場では予約を受け付けません）。

(2) 個別接種

市の予約専用システム（WEB）・予約センター（電話）では、6月7日現在、約 4.3 万回（2.15 万人）の予約を受け付けました。また、医療機関の直接予約受付分については、横浜市では把握できないため、市から各医療機関へのワクチン配送量から推計しています。

	合計	集団接種 (公会堂・ スポーツセンター等)	大規模接種 (ハンマーヘッド)	個別接種 (病院・診療所)
計画	約 146.3 万回※3	約 46.9 万回	約 18.5 万回	約 80.9 万回
予約状況 (合計)	約 123.1 万回 (84%)	約 45.9 万回	約 18.5 万回	約 58.7 万回
(実績)	約 81.1 万回	約 43.7 万回	約 18.5 万回	約 18.9 万回※1
(見込み)	約 42.0 万回以上	約 2.2 万回 (6/14 受付予定)	—	約 39.8 万回以上 (ワクチン配送量より推計)

※1 個別接種の予約実績（約 18.9 万回）の内訳

- ・市の予約専用システム・予約センター：約 4.3 万回
- ・医療機関直接予約分（ワクチン配送量より推計）：約 14.6 万回

※2 横浜市の予約システムでは2回目の予約も一度で予約できる仕組みです。

※3 当初計画では 144 万回（約 90 万人×2 回接種×接種率 80%＝約 144 万回）でしたが、その後予約枠の増加に伴い計画値を上方修正しました。

※4 このほか、防衛省による自衛隊東京大規模接種センターでの接種を予約している方は、約 3.5 万人（7 万回）（6 月 7 日現在）

接種をお急ぎの方は自衛隊東京大規模接種センターでの接種もご検討ください。

2 個別接種について

- ・ 接種を希望する方は、まずはかかりつけ医にご相談ください。
- ・ かかりつけ患者の方以外にも接種を行う医療機関は、約 850 か所（6月9日現在。前回公表時約 600 か所）となりました。
- ・ 明日 10 日 14 時から、予約方法・予約開始日と合わせ、市ウェブページで御案内します。
- ・ 6 月 16 日（水）には、広報よこはま特別号を発行し紙媒体でも同様に御案内します。
- ・ なお、医師会を通じて更なる協力を依頼し、新たな医療機関の募集を行った結果、ワクチン接種を実施する医療機関が増え、約 1,500 か所となりました（6月9日現在）。

3 64歳以下の方への個別通知（接種券）について

国は、64歳以下の方々への接種券について、6月中旬を標準的な発送時期とするよう自治体に通知するとともに、6月21日から企業や大学等における職域接種を開始する旨を発表しました。

横浜市では職域接種が開始される状況をふまえ、64歳以下の市民の皆様へ接種券を、まずは送付する予定です。

ただし、優先接種者（※）以外の方はすぐに接種できません。後日あらためて、接種時期に合わせて、予約に関するご案内を送付します。

※優先接種者：基礎疾患を有する方及び高齢者施設等従事者

(1) 発送時期（予定）

6月下旬から7月中

(2) 発送方式

年齢層別に5～6段階（各年齢層の発送間隔は1週間程度）

(3) 対象年齢

64歳から12歳まで

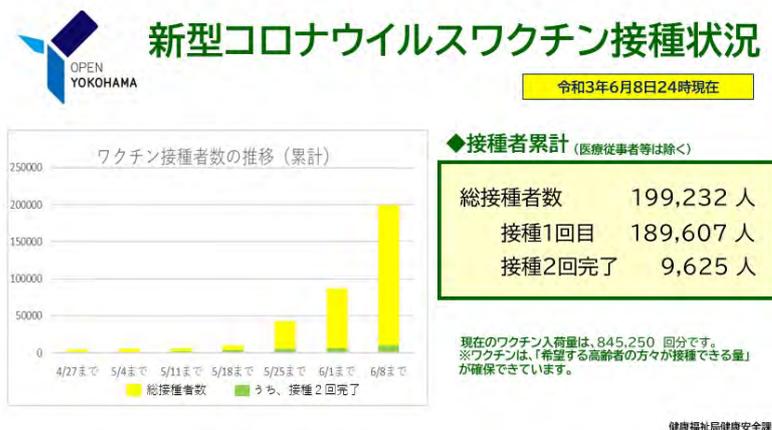
(4) 発送数

約245万通

※詳細は後日発表します。

4 接種状況について

横浜市内のワクチン接種の進捗状況等を、毎週水曜日にホームページで公表します。



横浜市から新型コロナウイルスワクチン接種に関するご案内

■高齢者の方を対象としたワクチン接種について

《ワクチン接種計画に対する予約状況》(6月10日現在の情報)

横浜市の高齢者の接種計画数146.3万回に対し、全予約数は、約123.1万回となっており、**計画数の84%**となっています。

(集団接種は約45.9万回、大規模接種は約18.5万回、個別接種は約58.7万回(ワクチン配送量による推計))

このほか、防衛省による自衛隊東京大規模接種センターで予約している方は約3.5万人(約7万回)となっています。



《高齢者の方を対象とした今後の予約受付について》

医療機関による個別接種が本格的に始まります。これにより、7月末までに希望するすべての高齢者の方に接種していただける見通しとなっています。

●個別接種(病院・診療所での接種)

ワクチン接種を実施する医療機関が約1,500か所に増え、そのうち、かかりつけ患者の方以外にも接種を行う医療機関が約870か所となりました。

まだ接種予約をされていない方で、身近な医療機関での接種を希望される方は、**2~3ページに掲載されている医療機関一覧**で予約日や受付方法を確認のうえ、申し込みをご検討ください。



●集団接種(公会堂・スポーツセンター等での接種)

キャンセル等によって空きが出た場合、接種日前日まで、「**予約専用サイト**」及び「**予約センター電話**」で受け付けます。

(注:接種会場では予約を受け付けません)

●大規模接種(横浜ハンマーヘッドでの接種)

キャンセル等によって空きが出た場合、接種日前日まで、「**予約センター電話**」でのみ受け付けます。2回分の予約をまとめてとる必要があるため、電話でのみの受け付けとしています。

(注:接種会場では予約を受け付けません)

●防衛省による自衛隊東京大規模接種センターでの接種

電話や、ウェブサイト、LINEで予約を受け付けています。(専用お問い合わせ窓口)0570-056-730 毎日7時から21時

場所:東京都千代田区大手町1-3-3 大手町合同庁舎3号館 詳細は [防衛省 ワクチン接種](#) で検索

■今後の横浜市のワクチン接種スケジュール

国は、6月21日から企業や大学等における職域接種を開始する旨を発表しており、横浜市ではこれを踏まえ、64歳以下の市民の皆様への接種券を、年齢層別の段階に分け、6月下旬から7月にかけて送付する予定です。

ただし、**接種券が届いても、すぐに横浜市の予約や接種を受けることはできません。**

まず、優先接種者(基礎疾患を有する方及び高齢者施設等従事者)の予約から開始します。

市民の皆様には、後日あらためて、接種時期や予約についての通知をお送りします。また広報等で今後の接種スケジュールをご案内していきます。

なお、2~3ページに掲載の医療機関では、当面、高齢者の方を対象とした予約のみを受け付けており、一般の方(優先接種者を含む)からのお問い合わせには対応していませんので、ご注意ください。



横浜市 新型コロナウイルスワクチン接種に関するお問い合わせは

横浜市 新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター

☎:0120-045-070

(お電話のおかけ間違いにご注意ください。)

FAX:050-3588-7191

(耳の不自由な方のお問い合わせ用FAXです)

受付時間 9時~19時(毎日実施) 対応言語 English、中文、한국、Tiếng Việt、नेपाली、Português、Español、日本語

接種券は大切に保管してください

接種券を紛失してしまい、再発行をすると券番号が変わってしまうため、本市の予約専用サイトや予約センター電話で受け付けた接種予約はキャンセルとなってしまいます。ご注意ください。接種券は、2回のワクチン接種が終わるまで、大切に保管をお願いします。

接種券の再発行について

予約や接種の際には、接種券が必要です。紛失等により、接種券がなくなってしまった場合は再発行の申請が必要です。申請をいただいてから、接種券の発送まで10日程度かかりますのでご注意ください。

申請の手続きは、次の3通りあります。

申請の手続き方法	電子申請	横浜市電子申請・届出システムの申請画面を開き必要事項を入力してください。
	電話	次のコールセンターにお電話いただき「接種券の再発行」とお伝えください。 横浜市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター ※お電話のおかけ間違いにご注意ください ☎0120-045-070 (毎日9時～19時) 電子申請か電話での申請で本人確認ができましたら、住民登録の住所あてに再発行した接種券を送付します。
	郵送	本人確認ができなかった場合、または住民登録地以外への発送を希望される場合は、郵送での手続きが必要になります。 申請書類はウェブサイトからダウンロードいただくか、接種コールセンターにお問い合わせください。

▶詳しくは本市ウェブサイトでご確認ください

予約をキャンセルされる場合は、事前にご連絡をお願いします

既に市の予約専用サイトや予約センター電話での予約をされた方が、医療機関で個別接種の予約をしたり自衛隊東京大規模接種センターの予約をされた場合には、いずれかの予約のキャンセルが必要になります。

市の予約専用サイトや予約センター電話の予約分をキャンセルされる場合には、予約専用サイトで手続きをしていただくか、「横浜市キャンセル専用ダイヤル」にご連絡ください。

●予約専用サイト
(毎日9時～23時59分)



または

●横浜市キャンセル専用ダイヤル

☎0120-045-154

※お電話のおかけ間違いにご注意ください

(毎日9時～19時)

ワクチンを接種した後も感染予防対策の継続を

ワクチンを接種した方も接種していない方も、共に社会生活を営んでいくことになります。引き続き、「3密」の回避、マスクの着用、手洗いなど、感染予防対策の継続をお願いします。



新型コロナワクチンに関する詐欺にご注意を

ワクチン接種に便乗して、行政機関等と名乗り、電話やメールなどで、個人情報や金融機関の情報を聞き出そうとするトラブルや悪質商法が報告されています。



「ワクチン接種の優先順位を上げる」

「〇〇製のワクチンを有料で接種できる」



新型コロナワクチンの接種は無料です。ワクチン接種に関連づけて費用を求められても決して応じないでください。

行政機関がワクチン接種に関して、金融機関情報などを電話やメールで求めることはありません。聞かれても答えないでください。

少しでもおかしい、不安だと感じたときは、ご相談ください

新型コロナワクチン詐欺
消費者ホットライン

☎0120-797-188

(毎日10時～16時)

横浜市消費生活
総合センター

☎045-845-6666

(月～金曜 9時～18時 土・日曜 9時～16時45分(祝・休日は除く))

※こちらの番号では、ワクチン接種に関する相談は受け付けていません

最新情報は
こちら

横浜市
ウェブサイト



横浜市LINE
公式アカウント



【発行】

横浜市健康福祉局健康安全課
〒231-0005 中区本町6-50-10

☎:045-671-4841

☎:050-3588-7191

(耳の不自由な方のお問い合わせ用FAXです)

医療機関での個別接種について (R3.6.10時点)

【注意事項】 6月10日現在、予約ができるのは、65歳以上の高齢者の方のみです。
 基礎疾患等優先接種者をはじめとする一般の方の予約受付は、別途ご案内します。
 個別接種での予約方法は、次の2つの方法で予約を受け付けています。

① 医療機関で予約受付 (鶴見区)

〈予約は医療機関からのお知らせをご確認の上、お取りください。〉

医療機関名	住所	医療機関からのお知らせ			
		予約電話またはWebサイト等	予約受付時間	予約開始日	備考
慶宮医院	市場西中町2-2	045-501-5361	水曜日12時30分～13時30分・変更される場合あり	開始済	接種は月・火・金 12時30分～ ・変更される場合あり
医療法人 畑医院	市場西中町6-23	045-501-2019	木曜日を除く平日10時～11時	6月21日	かかりつけの方優先で、月・火・水・金の15時～17時で実施
村上医院	市場東中町10-25	045-501-7727	平日10時30分～17時	開始済	
はたファミリークリニック	市場東中町11-1	来院診察時	月・火・木・金9時～12時 15時～17時	6月21日	接種月・火・木・金10時～12時・15時～17時
ほしの耳鼻咽喉科医院	市場富士見町11-17	045-504-4511	水曜日を除く平日、午後15時～18時	開始済	
医療法人社団崇英会富士見クリニック	市場富士見町8-8 日神パレステージ2階	070-8518-4550	水曜日13時～14時のみ、専用携帯電話にて受け付けます	6月23日	接種に関する詳細は富士見クリニックのHPをご覧ください
渡辺医院	潮田町3-133-2	045-501-6457	11時～11時30分 ※6月2日から(75歳以上の方) 6月16日から(70歳以上の方)	開始済	接種は月～土(木・土午後休診)、11時、15時から各30分位
古谷小児科	潮田町2-113-1	045-501-9160	平日9時～12時(月～金) 15時～18時(月火水金)	6月14日	接種は水・木11時～12時で行います
佐藤医院	江ヶ崎町12-19	045-571-4893	診療時間内であれば問い合わせ可能	開始済	診療時間内にお問い合わせください ホームページなどもご参照ください
豊田医院	上末吉1-13-16	045-581-7649	水曜日の11時～12時	6月30日	キャンセル待ちのみ受付可。一般予約は未定
ほほえみ内科クリニック	岸谷1-22-22	045-580-0030	月9時～18時 水～土9時～18時	開始済	1回目予約終了。現在キャンセル待ち。次回6/21より予約開始
天野クリニック	岸谷1-17-7	045-581-0082	平日9時～13時と15時～18時	6月21日	接種は火・水・木で実施予定
ふくし内科クリニック	駒岡4-18-20	045-573-7191	毎週金曜日午後から受付窓口にて直接予約	6月11日	電話での予約は受け付けておりません、毎週金曜日午後窓口で予約
恵愛内科クリニック	駒岡3-18-5 メゾンユウユウ1階	090-5540-8635	木曜日を除く平日9時～12時	6月14日	週により火・水・金のうち2日、11時～12時で実施
医療法人社団育成社 佐々木病院	下末吉1-13-8	内科外来受診時のみ	日曜・祝日を除く10時～12時	開始済	月・火・水・木・金 13時30分～実施しています
医療法人社団健志会つるみクローパーククリニック	下末吉6-3-25 クリニックセンター三ツ池公園102	045-572-1900	日曜日・祝日を除く9時～18時30分	6月24日	接種の詳細は当院ホームページをご参照ください
小出内科・胃腸科	鶴見1-11-17	045-584-8733	日曜・月曜・火曜・金曜・土曜の9時30分～12時	6月15日	予約飽和状態です。7月には何とか接種体制を整備する予定です
早川医院	鶴見中央1-8-10 1階	045-501-7070	木曜日の14時～15時	6月24日	接種は水10時～13時で実施しています
井澤耳鼻咽喉科医院	鶴見中央1-26-3 FKビル1階	ssc5.doctorqube.com/izawa_ent/	24時間対応 (ウェブ対応のみ)	6月21日	1回目と2回目(3週間後の同日、同時間)とも来院できる方のみ
鶴見皮ふ科泌尿器科	鶴見中央1-10-17 カパーラ鶴見101	045-501-7181	月曜日と火曜日の12時30分～13時30分	開始済	事前説明会があります
医療法人秋陽記念会 あしほ総合クリニック	鶴見中央3-10	045-508-1755	月曜日～土曜日 12時30分～13時	6月17日	接種は火・水・木・金の午後を予定しています
渡部クリニック	鶴見中央3-19-11 ココファン鶴見1階	045-506-3657	木曜日を除く平日9時～11時30分、14時～17時30分	6月15日	
早苗クリニック	鶴見中央4-1-3 4階	045-501-1070	水曜・土曜・日曜以外の16時～18時	6月11日	接種は7月金・土10時～11時30分(2・3・23・24不可)
嶺整形外科クリニック	鶴見中央1-6-8-2階	080-3150-7766	月～水曜日 12時～13時	6月21日	接種は月・水・金12時～13時まで実施しています
橋本クリニック	寺谷2-6-16	045-581-7700	木曜日を除く平日14時～17時30分	開始済	
医療法人朋山会山田医院	寺谷1-3-2-1階	045-581-3387	月水金14時～15時30分	6月14日	月・火・水・金の9時～12時まで実施しています
おおたわ消化器内科外科	豊岡町13-3 T.Iビル1階	045-581-1691	水曜日、第2木曜日を除く平日9時～18時	開始済	週間接種者数126名に達した時点で締め切らせていただきます
福田記念本宮眼科内科医院	豊岡町17-19 大倉ビル2階	045-581-4489	毎週金曜日11時～12時に予約電話受付	6月11日	接種は毎週 月・火・水・金13時30分～14時30分で実施
さいわい鶴見病院	豊岡町21-1	070-1400-0758 070-1399-9609	平日月曜日～金曜日15時30分～17時	開始済	予約は2本の携帯番号のみです。代表番号では予約取れません
医療法人内科・小児科前広医院	豊岡町10-7	045-571-2333	第2・4木曜日を除く平日10時～12時、15時～17時	開始済	接種は月・火・水・金・日(不定期)で行っています
矢野医院	豊岡町13-36	070-8957-1370	木曜日を除く平日14時～16時	開始済	受付は仮予約です。接種日程が決まり次第にご連絡します

① 医療機関で予約受付（鶴見区）

〈予約は医療機関からのお知らせをご確認の上、お取りください。〉

医療機関名	住所	医療機関からのお知らせ			
		予約電話またはWebサイト等	予約受付時間	予約開始日	備考
千葉整形外科リウマチ科医院	豊岡町7-7	ご来院のうえ予約 毎木曜日朝9時	毎木曜日朝9時	開始済	毎木曜日来院し予約。電話メール予約や接種日指定は不可
ハートクリニック	豊岡町11-15 PATIO7-A101	www.htc1021.com	ホームページで24時間仮予約可能 予約確定後メールを送ります	6月11日	接種は院内で行います。接種予約時間にご来院ください
鶴見駅前リウマチ・内科クリニック	豊岡町17-2 互省ビル2階	045-716-6533	月・火・水・金の16時～17時	6月29日	接種は火・水16時～18時
川端こどもクリニック	生麦5-21-16	www.ne.jp/asahi/kawabata/kodomo-clinic/	ウェブページにて予約受付状況を公開しています	6月14日	電話での予約は不可。接種日は火曜日14時30分～15時です
石井医院	生麦5-8-44	045-501-5531	火曜日・金曜日15時～16時	開始済	
クリニック寺尾	馬場4-40-12	045-571-0792	月・火・水・金 14時～17時	6月11日	接種は火・水・木・金で実施
医療法人社団古賀クリニック	馬場7-30-1	070-1425-5656	平日は10時～12時、14時～18時 土は10時～12時	開始済	接種は月から金10時～18時（12時～14時除く）土午前中
松澤内科・糖尿病クリニック	東寺尾4-16-19	matsuzawadmc.com	Web予約にて24時間	開始済	お電話でのご予約は受け付けておりません
飯山医院	東寺尾5-3-12	090-3497-0897	6/10、6/14、6/17 9時～12時	開始済	接種日は基本的に火・水・木・金となります
医療法人社団優輝会こばやし内科クリニック	東寺尾1-3-12 2階	045-834-8735	水曜日・土曜日・日曜日を除く平日15時～17時	開始済	接種は月・火・木・金の14時～15時30分で実施しています
北台診療所	東寺尾北台7-8	045-581-2144	月曜・火曜・金曜 15時30分～18時	開始済	接種は診療時間内で実施する予定です
うしおだ診療所	本町通1-16-1	080-9748-0437	月曜日～金曜日の13時～14時	6月21日	予約が埋まっている場合、キャンセル待ちの対応となります
蘇内科クリニック	本町通1-6	045-508-1871	木・土・日を除く 14時30分～16時30分	6月11日	接種日は、木曜日と土曜日の午後実施します
きむら記念クリニック	向井町3-76-10	045-501-7400	水曜日を除く平日10時～12時	6月15日	
神内科	矢向5-9-23 健ナビメディカルモール2階	045-580-2233	月火水金。10時～12時、14時～17時	開始済	現在キャンセル待ちのみ、受付可。8月2日から新規受付予定
矢向レディースクリニック	矢向5-9-23 健ナビメディカルモール3階	045-633-4189	毎週月曜日 14時～14時30分	6月14日	基本は月曜日予約→木曜日接種、6月27日（日）接種募集予定
安藤内科クリニック	矢向5-5-15	045-573-3651	月曜日13時30分～14時 休診日と接種日が休診の日を除く	6月14日	接種は基本予約翌週月曜日（7/12,8/9は予約受付不可）
さくら診療所	矢向5-4-34	来院し整理券を受け取れた方のみ予約をさせていただきます	平日9時に不定期で予約のための整理券を配布します	開始済	情報公開時に予約人数に達した際は、ご了承ください
須田診療所	矢向4-33-10	045-574-2021	水曜日を除く診療時間内（9時～13時、15時～18時）	開始済	接種は毎週水曜日になります
医療法人 健希会 あいはらクリニック皮膚科形成外科	矢向5-9-23 健ナビメディカルモール3階	www.aihara-clinic.net/ 電話受付は一切行っておりません	当院HPにて「必ず、ご確認」下さい	6月下旬	詳細は当院HP/電話不可。通常業務が中断する為、ご協力下さい
藤川耳鼻咽喉科医院	矢向4-8-7	045-573-6485	水曜日を除く平日9時～17時	開始済	水曜日以外の平日受け付け
秋山みつる眼科	矢向5-9-23 健ナビメディカルモール2階	045-580-2380	祝日を除く毎日 10時30分～13時・14時30分～17時	開始済	接種は土日含む毎日行っておりまして予約専用電話よりご予約下さい
南武クリニック	矢向4-7-21-401	045-571-8806	月～土曜日（水曜を除く）11時～13時	開始済	

② 市の予約専用サイト・予約センター電話で予約受付（鶴見区）

1. 予約専用サイトから	2. 予約センター専用電話から
https://v-yoyaku.jp/141003-yokohama 受付時間：9時～23時59分（毎日）	 <p>『横浜市新型コロナワクチン接種予約センター』 ☎0120-045-112 受付時間 9時～19時（毎日） 対応言語 English、中文、한국、Tiếng Việt、नेपाली、Português、Español、日本語</p>

医療機関名	住所	予約開始
汐田総合病院	鶴見区矢向1-6-20	受付中
鶴見西口病院	鶴見区鶴見1-12-31	受付中
ふれあい鶴見ホスピタル	鶴見区東寺尾4-4-22	受付中
平和病院	鶴見区東寺尾中台29-1	受付中
横浜鶴見リハビリテーション病院	鶴見区下野谷町4-145-1	受付中
鶴見循環器クリニック	鶴見区鶴見中央5-4-10 ベルス・ベイサイド1階	7月20日

新型コロナウイルスワクチン接種の個別通知（接種券）の発送スケジュールについて

横浜市では、国の通知や職域接種開始といった状況をふまえ、64歳以下の市民の皆様の個別通知（対象者：約245万人）を次のスケジュールで送付する予定です。

なお、接種については、基礎疾患を有する方等の優先接種者から順次開始します。

1 発送スケジュール

発送区分	市内対象者数	発送予定日
60～64歳	約21万人	6月23日（水）
50～59歳	約59万人	6月30日（水）
40～49歳	約56万人	7月7日（水）
30～39歳	約44万人	7月13日（火）
20～29歳	約41万人	7月19日（月）
12～19歳	約24万人	7月26日（月）

- ※ 優先接種者（基礎疾患を有する方・高齢者施設等の従事者）以外の方は、個別通知が届いても、本市の接種会場ではすぐに接種できません。8月以降、あらためて、接種時期や予約に関する通知を送付するとともに、広報等で今後についてご案内していきます。
- ※ 職場や大学等で接種を受ける際には、個別通知に同封の接種券と予診票をお使いいただくことができます。
- ※ ワクチン接種を受けられるのは、満12歳に達した方です。個別通知は、12歳に達し次第、順次お送りしていきます。
- ※ 発送から市民の皆様のお手元に届くまで数日程度要する見込みです。

2 接種スケジュール（イメージ：6月16日現在）



高齢者の方の接種に続き、7月5日（月）から、優先接種者（基礎疾患を有する方・高齢者施設等の従事者）の予約を開始する予定です。個別通知（接種券）を受け取った方から、予約できます。

お問合せ先

- 【1について】健康福祉局健康安全課ワクチン接種調整等担当課長 鈴木 真実 Tel 045-671-4841
- 【2について】健康福祉局健康安全課ワクチン接種調整等担当課長 鳥丸 雅司 Tel 045-671-4841

内水ハザードマップの改定について

1 内水ハザードマップについて

これまで本市では浸水対策として雨水幹線等の下水道施設の着実な整備を進めています。

また、局地的集中豪雨など整備水準を上回る降雨も発生していることから、市民の皆様の防災意識を高め、自助・共助を支援することを目的として、大雨時に下水道管や水路からの浸水が想定される区域や浸水する深さなどをまとめた、内水ハザードマップを平成 26 年、27 年に公表しています。

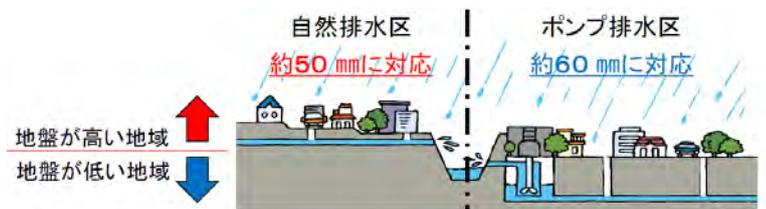


図 下水道の整備水準

2 改定の背景

気候変動の影響により大雨が増加しており、全国各地で毎年のように豪雨災害が発生しています。令和元年9月には、本市においても観測史上最大となる時間降雨量 100 ミリが観測されたことなどを踏まえ、内水ハザードマップの改定を行いました。

3 主な改定内容

	現在公表版	改定版
対象降雨	近年で被害が大きかった実績降雨 (平成 16 年台風 22 号) : 76.5 mm/h	想定最大規模降雨 : 153 mm/h
下水道整備 状況などの 基礎データ	平成 22 年度末時点	平成 30 年度末時点

※想定最大規模降雨：1999 年に千葉県香取市で観測された降雨量

4 今後のスケジュール

6 月 28 日 横浜市ウェブサイトにて改定した内水ハザードマップの公表を開始

内水ハザードマップ 横浜市



5 配布について

市民の皆様にとって、より利活用しやすいハザードマップとなるよう、内水、洪水、高潮のマップを 1 冊にまとめた「浸水ハザードマップ」として配布します。

令和 3 年度は、神奈川区と金沢区、令和 4 年度に残りの 16 区で全戸配布を予定します。

担当：環境創造局下水道計画調整部下水道事業マネジメント課
山崎、伊藤、室屋
電話：045-671-2838

情報面イメージ

マップの公表にあわせて、情報の入手方法や事前の備え、避難の考え方などを示した情報面もウェブサイトに掲載します。

<情報の入手方法>

自動配信されるもの (PUSH型)

- 横浜市防災情報Eメール 要事前登録**
あらかじめ登録したパソコン・携帯電話に防災情報等が配信されます。
- 防災アプリ 要事前登録**
「Yahoo! 防災速報」アプリをインストールしていただくことで、横浜市からの防災情報等をスマートフォン等で受信できます。 アプリをインストール
- ファックス**
聴覚障害者の方の自宅 (要事前登録)、高潮及び洪水浸水想定区域内の要援護者施設等の事業前に配信します。
- 緊急速報メール**
緊急速報メールに対応した携帯電話に配信されます。
- 親水拠点警報装置**
屋外スピーカーからの音声放送やサイレンにより、災害発生時の危険性や避難情報等をお知らせします。
- 緊急警報放送**
テレビ・ラジオ等から警報音を発し、重要かつ緊急な災害情報を放送します。
- 広報車等による広報**
状況に応じて、必要な地域へ広報車が出勤します。また、職員を派遣したり、消防局ヘリコプターを出勤させることもあります。



自身で情報収集するもの (PULL型)

- ホームページ**
横浜市 防災情報
気象警報や河川の水位、潮位等を確認することができます。
横浜市 防災情報
- レインアイよこはま**
雨量データ等を確認することができます。
レインアイ
- 降水ナウキャスト**
現在の雨雲の動きや今後の動きを確認することができます。
ナウキャスト
- 横浜市トップページ (緊急情報)**
- Twitter (横浜市防災Twitter) @yokohama_saigai**
- テレビ** ケーブルテレビ データ放送
- tvk (テレビ神奈川) データ放送** ラジオ コミュニティFM放送



<事前の備え>

ハザードマップで自宅と避難場所を確認しよう

- 自宅付近が浸水したときにどのくらいの水深になるかを確認しましょう。
- 自宅から避難場所までの複数の道順や方向を、ハザードマップに書き込みましょう。鉄道や道路を渡る場所を確認しましょう。
なお、災害の状況により、開放する避難場所は異なります (ハザードマップ参照)。避難する際は、市・区ホームページ等で開設している避難場所を確認してください。
- 地域では、このハザードマップを活用した訓練を行い、災害時の適切な行動につなげましょう。



避難時の持ち出し品を確認しよう

- 避難時の持ち出し品は日頃から準備し、すぐに持ち出せるようにしておきましょう。
- 持ち出し品はできるだけ少なくしましょう (ラジオ、飲料水、懐中電灯、医薬品、ベビー用品、マスクなど)。また、リュックサックなど、両手があくものに収まる程度にしましょう。
- 避難場所には食料、水、タオルなど、必要なものを持参しましょう。



側溝や雨水ますを点検しよう

- 側溝や雨水ますをふさがないようにしましょう。
- 雨水ますの取込み口が落ち葉やごみで詰まると、道路浸水などの原因になります。
- 雨水ますやL型側溝の上に車乗り入れブロックなどを置かないようにしましょう。



浸水に備えよう

- 家にあるもので浸水を防ぎましょう。土のうやプランター、家庭にあるごみ収集袋などを利用して水のうなどを使って浸水を防ぐことができます。
- 大雨の際には、洗濯機、トイレ、風呂場の排水口など思わぬところから下水が逆流することがあります。排水口を水のうなどでふさぎましょう。



家庭でできる浸水防止対策の一例

ごみ収集袋 (45リットル) を二重にし、中に半分くらい水を入れ、水のうを作ります。

水のうは段ボール箱に詰めることで、強度が増します。

水のうと長めの板などを組み合わせ、浸水を防ぎます。

プランターをならべ、レジャーシートで包み浸水を防ぎます。

<避難の考え方>

避難の考え方

- 身の危険を感じる場合は避難を開始してください。

安全な場所へ避難 (水平避難)

(避難場所[※]、近くの高台、土砂災害警戒区域外の親戚の家など)
※すべての避難場所を開設するわけではありません。(ハザードマップ参照) 避難する前にどの避難場所が開設されているか、市・区ホームページ等で確認してください。



頑丈な建物の2階以上または、近隣の高い建物へ避難 (垂直避難)

浸水が深くても水の流れによっては歩行が困難となります。無理をして屋外へ避難せず、高所へ垂直避難をしましょう。



建物内の安全な場所で待機 (屋内退避)

(夜間や危険が差し迫っている場合など、屋外へ避難するとかえって危険な場合)



隣近所へ声をかけ合おう

ご高齢の方、子ども、障害のある方などは避難に時間を要するため、早めの避難が必要です。地域の皆さんで協力し合って安全に避難しましょう。



安全な経路で避難しよう

河川沿いや急傾斜地 (崖) 沿いの道は避けて避難しましょう。
大雨により、側溝やマンホールの蓋が外れている場合があるので、転落しないよう十分に注意して、近寄らないようにしましょう。



地下街・地下施設の浸水は危険です

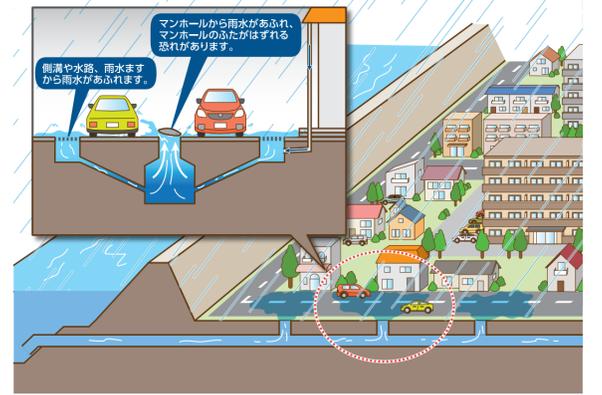
浸水の危険性があると感じたときは、速やかに地上階に避難しましょう。



鶴見区内水ハザードマップ

内水浸水想定区域(想定最大規模)

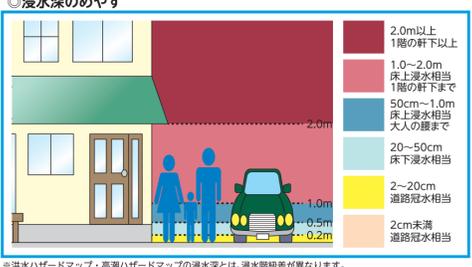
この内水ハザードマップは、下水道の能力を超える大雨に対して、浸水が想定される区域の皆さんに日頃からの備えや対策をとっていただくために作成したものです。
 ※河川周辺の浸水想定については、必ず洪水ハザードマップも併せてご覧ください。



※内水氾濫の浸水想定区域図は、平成30年度末の河川や下水道施設等の整備状況および地盤の高さを反映して、横浜市環境創造局が作成したものです。
 雨の降り方によっては、浸水区域や浸水深がこの区域と異なることがあります。



凡例 (Explanatory Notes)



※洪水ハザードマップ・高潮ハザードマップの浸水深とは、浸水階級が異なります。
 ◎避難する際に注意する箇所

	アンダーパス	大雨時に雨水が急激に集中し、冠水して安全な通行に支障をきたすおそれがある場所(進入すると危険なため、冠水時の通行は控えてください)
	河川、遊水池	
	都県界	
	市区界	
	町丁目界	
	JR線・駅	
	私鉄線・駅	
	市営地下鉄線・駅	
	高速道路・有料道路	
	主要道路	
	雨量観測所	
	水位観測所	
	下水道事業計画区域*	

※臨海部の灰色で着色した区域については下水道事業計画区域外のため、内水浸水想定区域の対象外となります。

●想定条件●

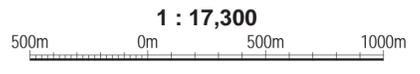
1時間
153mmの降雨

想定最大規模降雨

内水浸水想定区域(想定最大規模)はどうやって決めたの？

この内水浸水想定区域は、想定最大規模の降雨によって、下水道や水路、道路側溝などから水があふれる範囲や深さをシミュレーションしたものです。想定最大規模降雨とは、各地方において過去に観測された最大の降雨量を基本に設定することになっており横浜市では、1999年に関東地方で観測された時間降雨量**153mm**としています。

なお、この内水浸水想定区域図は河川の堤防を越えて水があふれることも考慮してシミュレーションしていますが、堤防の決壊は想定していないため、洪水浸水想定区域と浸水深や浸水範囲が異なる場合があります。
必ず洪水ハザードマップも併せてご覧ください。



出典データ	
背景図	横浜市地形図複製承認番号 令3建都計第 9005号 横浜市建築局都市計画基本図データ(地図レベル2500)により作成
内水浸水想定区域	横浜市環境創造局 鶴見区内水浸水想定区域(令和3年4月)

マンホールトイレ設置助成制度について

災害時の自助・共助・公助の促進を図る新たな取り組みとして、自主的な防災活動を積極的に行っている組織（町内会、マンション）に対し、マンホールトイレ設置助成を行いますので、制度の概要についてご案内します。

※マンホールトイレとは

宅地内にあるますの上に簡易な便座やパネルを設け、災害時において迅速にトイレ機能を確保するものです。

(イメージ)



1 交付対象者

自主的な防災活動を積極的に行っている組織

例：町の防災組織活動費補助金の交付を受けている組織、マンションの防災組織など

2 交付対象物

① 上部構造物（汚水ますの上に設置するパネル等、便器など、） ※1

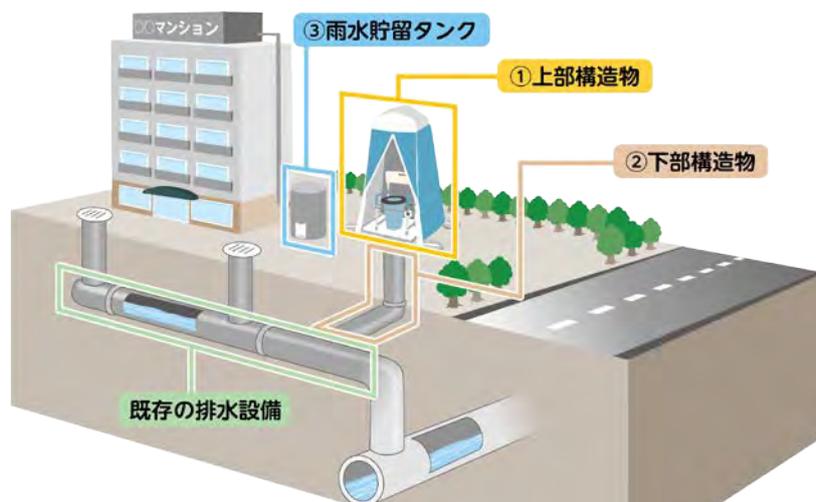
② 下部構造物（汚水ますや排水設備の工事が必要な場合）

③ 雨水貯留タンク（容量 200 リットル以上） ※1・2

※1 1 建築物につき 1 基

※2 ③のみの助成は不可

(設置イメージ図)



(裏面あり)

3 設置場所

自治会館、町内会館、マンションの敷地内等

※特定の個人のみ使用する場所（個人住宅など）は対象外

4 助成金額

マンホールトイレ設置費用の10分の9以内（上限30万円）

※上記①・③の送料及び設置費は助成の対象外

5 申請方法

下記宛先へご持参またはご郵送ください。

6 申請先

〒231-0005

横浜市中区本町 6-50-10

横浜市 環境創造局 管路保全課 下水道普及担当

7 申請期間・申請上限

令和3年8月16日（月）～令和4年1月28日（金）

予算が無くなり次第終了となります。

8 その他

詳細はリーフレット、ホームページをご確認ください。

申請を検討される際は、まず管路保全課（下記連絡先）までご相談ください。

環境創造局管路保全課
担当：杉田、川上、中島
電話：045-671-2829
FAX：045-641-5330

マンホールトイレ

設置助成制度のご案内

突然起こる大規模災害。でも…



発災時における快適なトイレ環境を
確保するため、町の防災組織に対して
マンホールトイレの設置助成を行います！

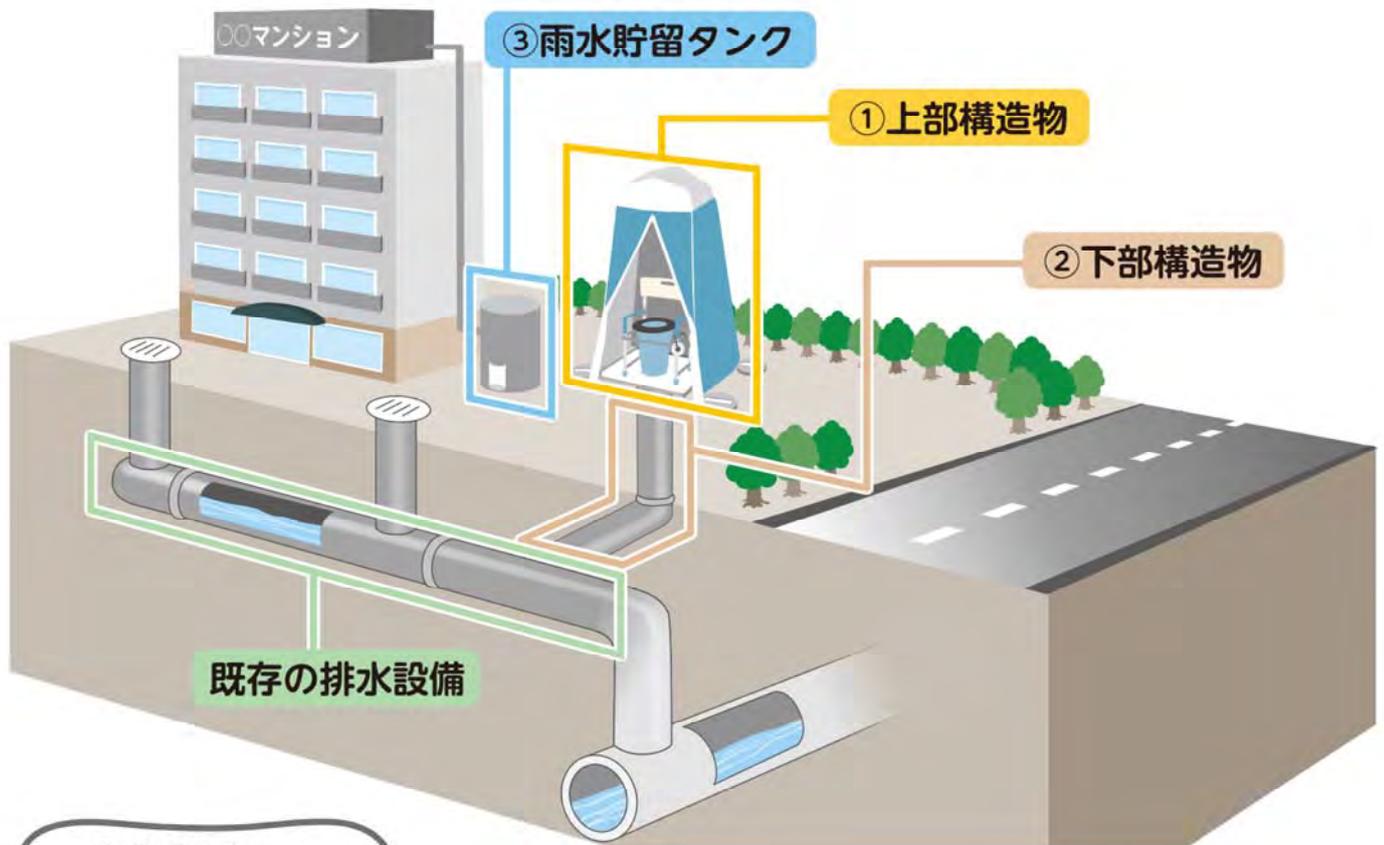


ホームページもご覧ください！



マンホールトイレの仕組み

マンホールトイレとは？ …… 宅地内にあるますの上に簡易な便座やパネルを設け、災害時において迅速にトイレ機能を確保するものです。



①②③を合わせて
「マンホールトイレ」と
呼んでいるよ！



交付の対象物

- ①上部構造物 汚水ますの上に設置するパネル又はテント、便器及び設置に必要な付属品 (1建築物につき1基まで)
- ②下部構造物 ①上部構造物を設置するために必要な排水管及び汚水ます
- ③雨水タンク及び付属品 容量200リットル以上のもの、設置に必要な付属品 (1建築物につき1基まで)

▶ 交付の対象者

自主的な防災活動を積極的に行っている組織

例: 町の防災組織活動費補助金の交付を受けている組織、マンションの防災組織など
※個人での申請は受け付けておりません。

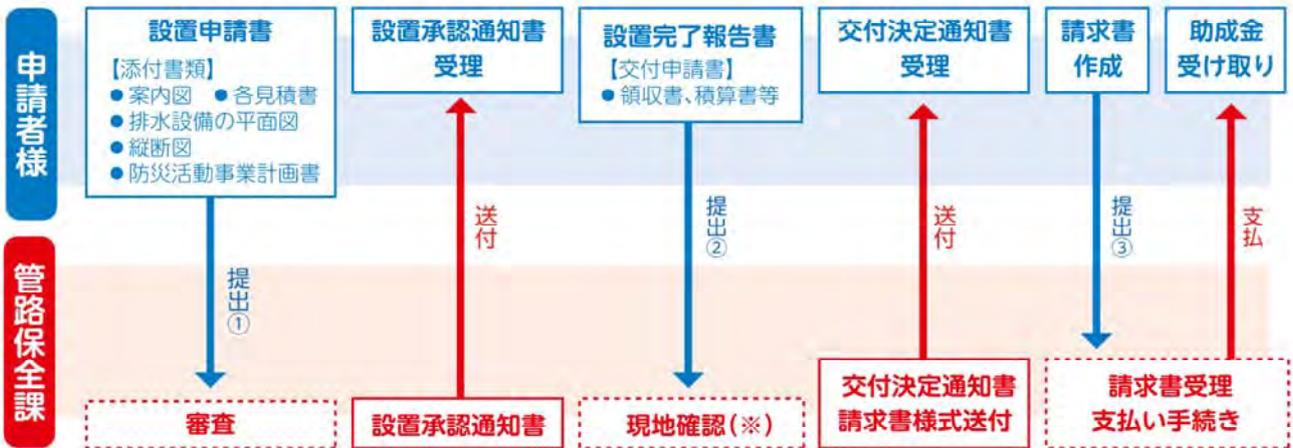
▶ 助成金額

マンホールトイレの設置に要する費用の10分の9以内。(上限30万円)

予算の上限に達した時点で受付を終了します。

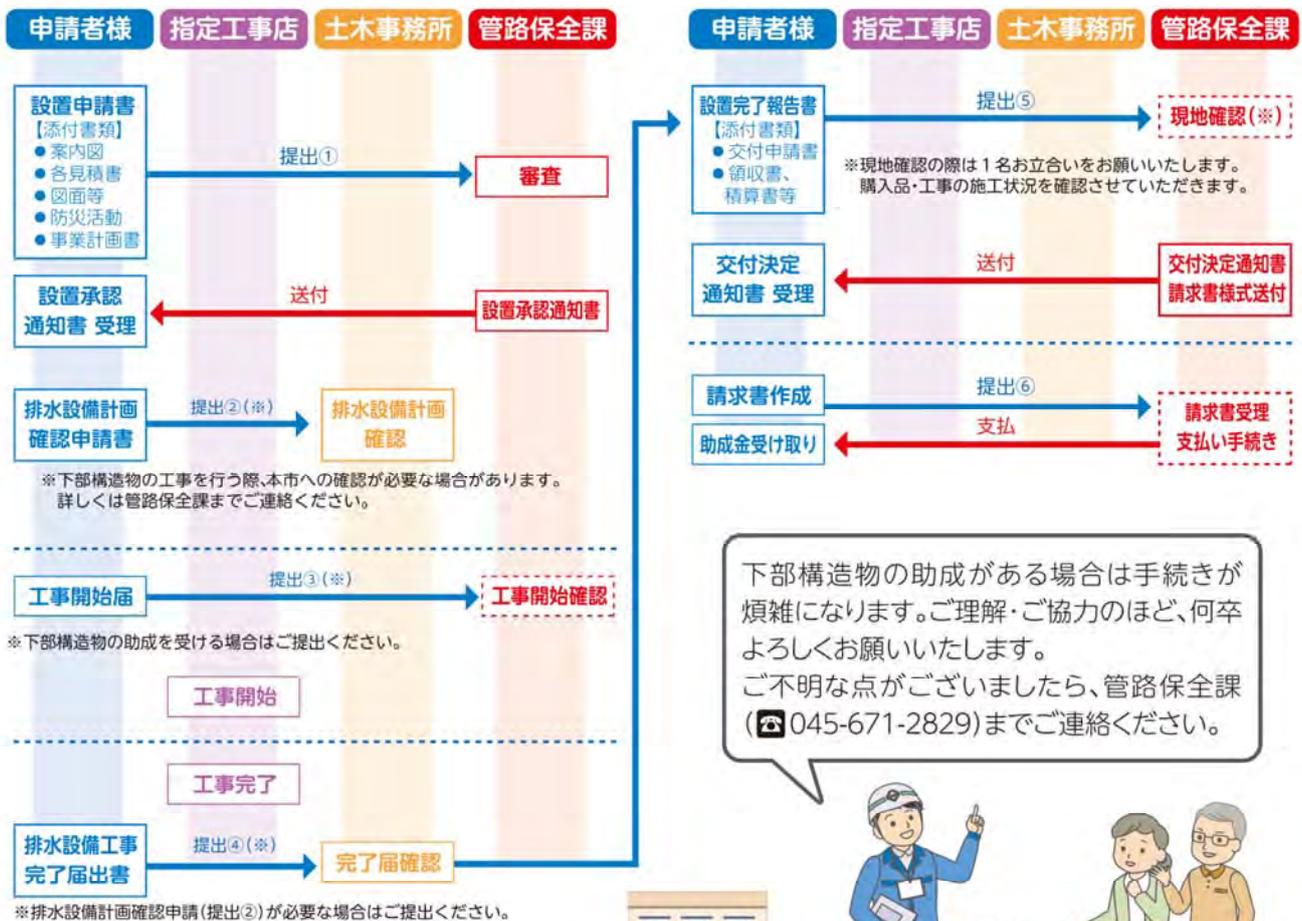
設置助成制度の手続きの流れ

1 下部構造物の助成「無」の場合



※現地確認の際は1名お立ち会いをお願いいたします。購入品・工事の施工状況を確認させていただきます。

2 下部構造物の助成「有」の場合



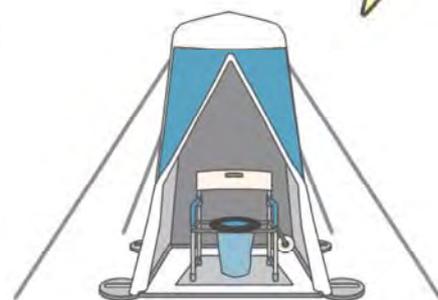
下部構造物の助成がある場合は手続きが煩雑になります。ご理解・ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。ご不明な点がございましたら、管路保全課(☎045-671-2829)までご連絡ください。



注意事項

- 購入後に申請をしていただいても助成の対象とはなりません。申請後、本市より「設置承認通知書」を送付しますので、こちらを受理後に購入・工事を開始してください。
- 申請期間の終了はホームページにてご案内いたします。ご検討いただく場合、必ずホームページのご確認をお願いいたします。
- 指定する年月日までに設置を完了してください。
- 設置完了しましたら、本市職員による現地確認を行わせていただきますのでお立ち会いをお願いいたします。
- 区役所より「町の防災組織活動費補助金」(以下補助金)の交付を受けている場合、マンホールトイレ設置助成金と補助金の重複利用はできません。ただし、重複しない部分につきましては、補助金の利用は可能です。
- 特定の個人のみ使用する場所(個人住宅など)に設置する場合は助成の対象外です。
- 申請書等をご提出いただく際、または書類に不備等がある際にご郵送いただく場合、送料は各自で負担していただきますので予めご了承ください。
- 下部構造物の工事を行う際、別途手続きが必要な場合があります。(詳しくは3ページをご覧ください)

申請を検討される際、
まずは
下記問合せ先へ
ご相談ください!



横浜市では、こんな助成も行っています!

▶ 雨水貯留タンク
設置助成制度



▶ 宅内雨水浸透ます
設置助成制度



【問合せ先】横浜市環境創造局 管路保全課

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10 ☎ 045-671-2829 FAX 045-641-5330

令和2年11月発行

令和3年度 夏の交通事故防止運動 横浜市実施要綱

目的

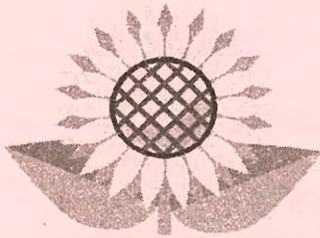
夏の猛暑などに起因する過労運転や、夏特有の解放感による無謀運転などにより交通事故が多発することが懸念されることから、市民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組むことを通じて、交通事故防止の徹底を図ります。

実施期間

令和3年7月11日(日)～7月20日(火)の10日間

スローガン

安全は 心と時間の ゆとりから
交通ルールを守って 夏を楽しく安全に



運動の重点

- 1 過労運転・無謀運転の防止
- 2 子どもと高齢者の交通事故防止
- 3 自転車の交通事故防止
- 4 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 5 二輪車の交通事故防止
- 6 踏切の交通事故防止

◆◆◆横浜市における令和2年中の状態別年齢層別発生件数◆◆◆

全体

16～19歳 234件	20～29歳 1,063件	30～39歳 942件	40～49歳 1,417件	50～59歳 1,416件	60～64歳 511件	65歳以上 1,527件	対象外 出庫車 202件
----------------	------------------	----------------	------------------	------------------	----------------	-----------------	--------------------

自動車乗用中

16～19歳 97件	20～29歳 864件	30～39歳 829件	40～49歳 1,256件	50～59歳 1,236件	60～64歳 460件	65歳以上 1,369件
---------------	----------------	----------------	------------------	------------------	----------------	-----------------

二輪車乗用中

19歳以下 90件	20～29歳 137件	30～39歳 71件	40～49歳 97件	50～59歳 118件	60～64歳 36件	65歳以上 100件
--------------	----------------	---------------	---------------	----------------	---------------	---------------

自転車乗用中

15歳以下 70件	16～19歳 45件	20～29歳 56件	30～39歳 39件	40～49歳 58件	50～59歳 52件	60～64歳 14件	65歳以上 48件
--------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	---------------	--------------

歩行中

15歳以下 15件	16～19歳 3件	20～29歳 6件	30～39歳 3件	40～49歳 6件	50～59歳 10件	60～64歳 1件	65歳以上 10件
--------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	--------------	--------------

各機関・団体の主な取り組み

共通事項

1. 「運動の重点」に基づき、それぞれの地域等の実態に即した各種交通安全活動や子どもを犯罪から守る活動を積極的に推進します。
2. 関係機関・団体の職員等に、この運動について周知を図ります。

横浜市・区

1. 区ごとに、その地域の交通事故実態に即した交通安全運動の実施について計画し、関係機関・団体との連携を図り、この運動を推進します。
2. 参加体験型の交通安全教室を開催し、効果的な交通安全教育を推進します。
3. 自動車の安全運転を徹底するため、エコドライブを推進します。
4. 自転車損害賠償責任保険等の加入周知・啓発を推進します。

警察

1. 交通事故に直結する自転車及び二輪車利用者のルール・マナー違反に対して、街頭活動における指導警告の強化と、悪質性・危険性の高い交通違反に対し、取締りを強化します。
2. 自転車交通安全講習「チリリン・スクール」を実施し、自転車運転者の交通安全意識を高め、また、自転車点検整備を推奨してTSマークの普及に努めます。
3. 子どもや高齢者の保護誘導活動や交差点における街角アドバイスを強力に推進します。
4. 夏休みを控えた子供に対する交通安全教室や高齢運転者に対する運転講習会などの交通安全教育を推進します。
5. 反射材を有効に活用していただくため、キーホルダーや靴シール等を直接取り付けさせていただく活動を推進します。
6. 関係機関に交通事故分析資料等を積極的に提供し、地域実態に即応した事故防止活動を推進します。
7. 交通情報板などを活用して、運動の周知と交通安全の啓発を推進します。

交通安全協会

1. キャンペーンやイベントなどの開催を通じて、運動への参加を呼びかけるほか、地域や職場等での自主的な活動や交通安全講習会への積極的な参加を働きかけます。
2. 交通指導員や各種団体構成員による街角アドバイスを積極的に実施し、「交通安全ひとこえ運動」を推進します。また、自転車損害賠償責任保険等の加入を推進します。

地域・家庭

1. レジャーや帰省など遠距離ドライブでは、過労運転にならない余裕のある計画を立てましょう。
2. 自動車運転中は、子どもや高齢の歩行者・自転車利用者を見かけたら、原則、徐行・一時停止するなど、「思いやりのある」運転を実践しましょう。
3. 関係機関・団体と連携を密にして、地域ぐるみで交通安全の「ひとこえ」をかけあいましょう。
4. 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの必要性について正しく理解し、正しい着用を実践しましょう。
5. 家族の中で運転に不安を感じている方がいる場合は、運転適性相談や運転免許自主返納について話し合しましょう。

教育関係

1. 夏休みを迎えるにあたり、夏特有の解放感が交通事故につながらないよう、具体的な交通事故事例の紹介などによる交通安全教育を推進します。
2. 自転車・二輪車の安全利用に関する指導の充実を図ります。

道路管理者・鉄道事業者

1. 交通安全施設の点検整備を実施するとともに、道路パトロールなどを強化します。
2. 道路情報板、駅広報、車内広報等を活用して、この運動の周知と交通安全の啓発を推進します。

横浜市交通安全対策協議会
(事務局) 横浜市道路局交通安全・自転車政策課
電話(671)2323

鶴見

消防団だより

保存版
令和3年度

第二分団・第三分団・第四分団・第五分団・第六分団・第七分団・第八分団・第九分団

特

◆消防団長挨拶 ◆消防署長挨拶 ◆鶴見消防団 団本部・分団長紹介

集



鶴見消防団 香取 正彦 団長

日頃より地域の皆様には、消防団活動に、御理解と御協力をいただき感謝申し上げます。コロナ禍の中ではありますが、鶴見消防団は皆様の安全・安心のため活動を行っています。本年度は特に団員募集活動に力を入れてまいります。安心して暮らせる鶴見区の実現のため共に活動していきましょう。引き続き鶴見消防団への御支援、御協力をお願い致します。



鶴見消防署 下枝 昌司 署長

皆様には、平素から地域の防火・防災・減災にご尽力いただき心から感謝申し上げます。本年度も消防・救急体制の充実、強化をはかると共に、消防団の皆様をはじめ各関係機関との連携を強固にし、災害に強い鶴見区の実現のため、全力で取り組んでまいります。今後とも消防行政に対する、御支援、御協力をよろしくお願い致します。

鶴見消防団 団本部

	副団長 古川 真澄		本部部長 尾上 俊哉
	副団長 清水 邦夫		本部部長 石川 雅啓
	副団長 星野 敏彦		本部部長 鈴木 精一



第二分団 有賀 孝一 分団長

- 担当区域
- ⑤ 潮田中央地区連合会
 - ⑦ 潮見橋地区連合会
 - ⑧ 潮田西部地区自治連合会
 - ⑨ 小野町地区自治連合会



第三分団 横山 拓司 分団長

- 担当区域
- ⑥ 潮田東部地区自治会連合会



第四分団 富士山 直士 分団長

- 担当区域
- ⑩ 生麦第一地区連合会
 - ⑪ 生麦第二地区連合会の一部



第五分団 平山 鉄男 分団長

- 担当区域
- ④ 鶴見中央地区自治連合会
 - ⑫ 豊岡地区連合会
 - B: さくらパレス自治会



第六分団 瀧澤 貢伸 分団長

- 担当区域
- ② 市場地区自治会連合会
 - ③ 市場地区第二自治連合会



第七分団 小林 政仁 分団長

- 担当区域
- ⑮ 駒岡地区連合会
 - ⑯ 上末吉地区自治連合会
 - ⑰ 法人下末吉連合会



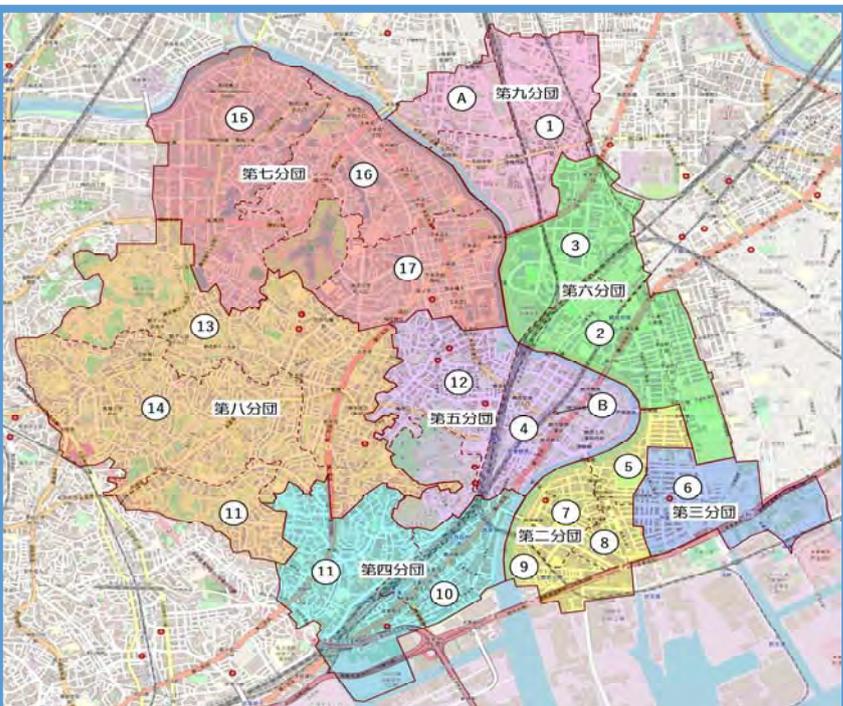
第八分団 瀧川 政美 分団長

- 担当区域
- ⑪ 生麦第二地区連合会の一部
 - ⑬ 寺尾地区自治連合会
 - ⑭ 寺尾第二地区連合会



第九分団 吉田 龍郎 分団長

- 担当区域
- ① 矢向地区連合町内会
 - A: 江ヶ崎町内会



消防団員を募集しています!!

現在、鶴見消防団では主婦、学生、サラリーマン、自営業など様々な職業、年齢の方が消防団員として活躍しています。あなたも一緒に地域の安全・安心に貢献しませんか？

詳しくは鶴見消防署総務・予防課消防団係 TEL: 045-503-0119

鶴見消防団PR動画を作成しました！ぜひご覧ください。

鶴見消防団 動画



インターネットでのお申し込み受け付けています▶

